

- 開催日時：2012 年 10 月 31 日（水）10：00～11：30
- 開催場所 JCN マイテレビ会議室
- 出席委員 坂村英之（玉川保育園園長）、小松清廣（立川商工会議所専務理事）、平畑文興（昭島市商工会会長）、鈴木昭一（国立市在住 レストラン経営）、岡野佳子（武蔵村山市秘書広報課）
- 欠席委員 澤利夫（立川市教育長）、永井勝（東大和市文化協会前会長）
- JCN マイテレビ出席者 中川重貴（代表取締役社長）、香月章伸（取締役）、坂野貴弘（制作部マネージャー）、齋藤久未（制作部）、清田祐司（JCN 東京西エリア室長）

議事

2.出席者紹介

JCN マイテレビより新任の香月取締役を紹介

香月取締役より挨拶

地域に根差したケーブルテレビ局として、先日のデエダラまつりでは生中継の他、ブースを出展し参加したが、今後もイベントに積極的に参加し取り組んでいきたい。

3.開会の挨拶

代表取締役社長 中川重貴

新任の香月取締役について、6 月末の株主総会にて取締役に信任されたと紹介。J:COM との合併報道について、来年 10 月に統合、吸収合併という表現がされているが KDDI の連結子会社になるということで、社名は変更の可能性があるが、運営は当面変わらないと説明。地域が広がるので広域的な情報を放送に盛り込むなど新たな取り組みも考えられるとし、番組審議委員には広い視野からの意見を求める。

4. JCN マイテレビチャンネル（コミュニティチャンネル）について

4. -（1）2012 年度上期の経過報告・映像視聴 ＊詳細は別紙参照

<2012 年度上期の経過報告>

●番組概要説明：坂野より

「マイテレビスペシャル」の開始

デイリーニュースでは伝えきれないコンサートや講演会の内容、お祭りの様子などを 1 時間から 2 時間という長さでたっぷりと見せる番組 月 2 回更新、金、土、日に放送

- ・横中馬獅子舞 ・第一デパート最後の日 ・奇跡の経営再建 ・防災講演会
- ・国立音楽大学ファミリーコンサート ・昭島市民くじらまつり など

「きらり☆ステーション」放送開始

立川市の姉妹市である長野県大町市のケーブルテレビ制作番組の放送を開始。

週 1 回更新

特別番組

- ・八王子市民球場から高校野球生中継（今年は J・COM と共同制作）
- ・立川まつり 国営昭和記念公園花火大会 生中継（高視聴率）
- ・東大和市の食イベント「うまかんべえ〜祭」をミニ特番で放送
- ・「昭島市民くじらまつり」をマイテレビスペシャルで放送
- ・村山デエダラまつり 2 日間生中継

<委員の意見>

1. 花火大会が高視聴率だったというが、視聴率の測定方法は？
2. 「デエダラまつり」生中継は映像のグレードが低い（画質が良くない）と感じた。他のチャンネルと比べられるわけだから相応の予算をつけて取り組むべき。
3. 高校野球はマイテレビエリアの球場からも生中継した方がよい。
4. 高校野球の生中継は神奈川や埼玉の放送も見られる環境で比較できる状況なので、もっとレベルを上げる必要がある。
5. デエダラまつりの生中継は、主催側も生中継が入ることが励みになってよかった。また、録画したものが記録として役立っている。
6. 初めて大町市の番組を見た時、途中からだったので、最後まで大町市がどこの地域のなのかわからなかった。「長野県大町市の番組」とわかるようにして放送してほしい。
7. 生中継は増やしてほしい。学校ものの番組は注目度も高いのではないかな。
8. どういう時間にどんな番組を放送しているかターゲットを絞って決めた方がよい。決まった時間に見る習慣ができる。
9. JCN プラスに掲載されている番組表では詳細がわからないのもっと詳しいものを提供してほしい。
10. JCN プラスの番組表掲載ページを内側ではなく、新聞にならって裏表紙にした方が目立って良いのではないかな。
11. 加入していない人にも番組表だけ配布する方法を考えると良いのではないかな。
12. 街中に定点カメラを置くことで PR につながらないかな。ハワイでは名所にカメラが設置されており人の流れがわかると共にインターネットにつながっており、他の場所からコミュニケーションを取ることができ

る。

13. スキー場の定点カメラは滑る前に状況を調べるという活用する理由があって設置、活用されているので、街の中の定点カメラも有益な活用法を考え設置すべきである。

＜委員の意見に対する当社の主な回答＞

2.4.7.について

生中継は視聴率が良く、市民の期待を感じるので少しずつチャレンジしていきたい。

3.について

生中継には機材も人も必要なため八王子球場のみとなっているが、他球場の注目試合はダイジェスト番組を放送し取材で対応している。

6.について

表記の方法を考え改善したい。

8.9.10.11.について

番組の放送日時の PR には改善の余地があると考えている。タウン誌への掲載など新しい方法を考えていきたい。 JCN プラス誌は地域情報が掲載されている冊子であるとわかりやすくするため、表紙を地域にまつわる写真にするなど改善を進めている。

12.13.について

現在は社屋の屋上に設置した定点カメラの映像を毎日同時刻に放送している。また、防災の観点からで立川駅周辺に定点カメラを設置する計画を立川市と進めている。災害時のみでなく放送にも利用できるよう市と交渉中である。

4. - (2) 2012年度下期編成方針（地デジ 11ch）

＜2012年度下期編成方針について＞

●マイテレビ独自方針 坂野より

・デイリーニュースの内容を精査する

→来期に向けて番組尺を伸ばす、新しいコーナーなど検討していく。

・安全安心情報の充実

・行政との連携強化

→防災無線流す内容をデータ放送に掲載する取り組みを開始。

現在、立川市と武蔵村山市で運用中。他市とも検討を進めている。

こうした取り組みを通して市の広報番組の制作につなげていきたい。

・地域イベントの実行委員会に参加し、地域に根差した活動を継続

→3月3日開催の立川マラソンに特別協賛、ブースの出展と特番の放送を行う。

●中川より補足

・CATV をライフラインにしたいと考えている

→何かあった時につけてもらえるテレビにするためには行政との連携が欠かせない。予算の問題もあるが、行

政の広報番組については各市に前向きに検討してほしい。

<委員の意見>

- 1.最近は様々な方法で情報を得られるので、個人の考えではあるが行政もその多岐にわたる情報発信の場を持ちたいと考えている。CATV も良いツールである。
- 2.警察の情報周知も市の防災無線を使うことがあるので、各市のみならず警察の情報もマイテレビ使って周知できるようになると良い。
- 3.各市が配信する見守りメールと連携できないか。配信内容をマイテレビでも放送できれば良いのではないかな。
- 4.最近、振り込め詐欺が増えているのでそういったことも丁寧に取り上げるべき。行政や警察関係者のコメントではなく、被害者の声などを発信した方がみな注意するようになるのではないかな。
- 5.（当社の 4.に対する回答を受けて）JCN グループとしてエリアが広がっているので、他の地域で被害にあった人に出演交渉するのも良いのではないかな。

<委員の意見に対する当社の主な回答>

2.3.について

データ放送での配信を検討しているが、行政の担当者に端末を操作してもらうという協力が必要で、運用に向けては調整が必要である。

4.について

デイリーニュースでも取り上げ、行政担当者のコメントを紹介した。地域密着のテレビ局であるが故に被害者のコメントを映像で紹介するとプライバシー保護の加工を加えたとしても、知人などが気づく可能性がありプライバシーを守れない可能性があるのではなかなか難しい。

4. - (2) 2012年度下期編成方針（地デジ 10ch）

<につぼんケーブルチャンネルについて>

●清田より

・10月1日から新チャンネル「につぼんケーブルチャンネル」を地デジ 10ch で放送開始

→全国の地域番組を集め放送する。日本の各地域から東京に住む人への PR の他、東京に住む地方出身者の視聴を期待する。

今後、同チャンネルの番組についても意見を頂くことになる。

<委員の意見>

- 1.有料のチャンネルになるのか。

<委員の意見に対する当社の主な回答>

1.について

無料で視聴可能。

4. - (3) その他

<委員の意見>

1.デジタル化して電波障害はなくなったのか。アンテナが倒れないという方向での営業にもっと力を入れて良いのではないかと。

2.様々なチャンネルの中に並んでいる以上、番組の質、レベルを上げることが重要である。

<委員の意見に対する当社の主な回答>

1.について

電波障害はデジタル化後も生じている。営業には引き続き取り組んでいる。

2.について

新しいことに挑戦しながら質の向上にも努めたい。

5.閉会の挨拶

<坂村番組審議委員長より>

ケーブルテレビ（マイテレビ）を取り巻く環境やネットワークは変わっていくが、そういう中にあっても地域の特性をいかした番組制作部門に力を入れていくことが重要なのではないかと。中継機器も質の良いものを購入しもっと予算や力を注いでいくことが望ましい。

以上

●開催日時：2013 年 4 月 19 日（金）10：00～11：30

●開催場所 JCN マイテレビ会議室

●出席委員 坂村英之（玉川保育園園長）、小町邦彦（立川市教育長）、平畑文興（昭島市商工会会長）、鈴木昭一（国立市在住 レストラン経営）、岡野佳子（武蔵村山市秘書広報課）

●欠席委員 小松清廣（立川商工会議所専務理事）、永井勝（東大和市文化協会前会長）

●JCN マイテレビ出席者 中川重貴（代表取締役社長）、香月章伸（取締役）、中村公彦（取締役）、坂野貴弘（制作部マネージャー）、齋藤久未（制作部）

議事

1.出席者紹介

番組審議委員、新任の小町邦彦教育長を紹介

小町委員より挨拶

昨年 11 月に立川市教育長に就任。立川市の職員として総合計画や広報などに携わってきた。広報課にいた際は、マイテレビで放送していた「テレビ広報たちかわ」を担当していた。地域密着の命題に貢献できればと思っている。

2.開会の挨拶

代表取締役社長 中川重貴

「公序良俗に反さない、適切な地域情報を発信しているが、お気づきの点はご指摘いただきたい」と番組審議委員に意見を求める。

3. JCN マイテレビチャンネル（コミュニティチャンネル）について

3. -（1）2012 年度下期の経過報告＊映像視聴 ＊詳細は別紙参照

<2012 年度下期の経過報告>

●番組概要説明：坂野より

「マイテレビ放送基準」の変更

ケーブルテレビも有線テレビジョン法から放送法が適用されるように制度が変更されたことを受け、「マイテレビ放送基準」を変更したことを報告。＊別紙参照

下期放送について概要説明

デイリーニュースをメインにマイテレビスペシャルで地域のイベントをクローズアップ。

特番にも力を入れた。

特別番組

- ・村山デエダラまつり 2日間生中継
- ・国立市「天下市」生中継
- ・立川市の2つのロータリークラブ主催「チャリティークリスマスコンサート」放送
- ・「市民防災会議」を昨年に続き3月に放送

→立川断層にスポットをあて、立川断層研究の第一人者、首都大学東京の山崎晴雄教授を講師に迎えたミニ講演を実施、市民とのディスカッションにも加わってもらった

- ・立川シティハーフマラソンを3月に放送

→市民ランナーをより多く紹介できるようきめこまかなインタビューを実施

●「立川マラソン」と「市民防災会議」を視聴

<委員の意見>

立川マラソンについて

- 1.さまざまな角度から撮影されていて見やすくて良かった
- 2.ハーフと同じように3kmレースもバイクカメラで追ってみてはどうか
- 3.レベルが高いハーフと市民参加が中心の3kmレースをうまく紹介していて良い

市民防災会議について

- 1.立川断層は市民の関心が高いので、番組で取り上げたことは評価できる
- 2.安全安心をテーマにすることは意味のあることなので、今後も継続してほしい
- 3.防災は備えについて紹介するなど、シリーズもので継続して放送してほしい

その他について

- 1.今年の秋に行われる東京国体のエリア内の各競技を中継してほしい
- 2.全体的に番組の映像が見やすくなり、紹介の仕方が良くなった印象を受ける

<委員の意見に対する当社の主な回答>

立川マラソン、市民防災会議について、「今後も3月はマラソン、防災の特番を継続していく」立川マラソンについて

- 1.カメラはコース内に全部で10台設置、近隣局からの応援もあった
できる限り地域の人が走っている姿を見せられるよう工夫した
- 2.3kmレースは、公園内の自転車道がコースとなっていることや前のレースが終わる前に次のレースがスタートするなど、バイクカメラで追いかけるのが難しい状況である

その他について

1.国体関連の話題についてはデイリーニュースでこまめに取材、紹介していくが、全ての競技の生中継は難しい

3. - (2) 2013年度上期編成方針（地デジ 11c h）＊デイリーニュース視聴＜2013 年度上期編成方針について＞

●マイテレビ独自方針 坂野より

・デイリーニュースの30分化（2012年度までは15分番組）

＊エリアが広いことと情報提供も増加したため紹介できる枠を拡大

＊専属キャスター化（災害時に備えマイテレビ常勤とする）

・特別番組にも力を入れたい

・防災情報、地域とコミチャンを連動させた企画も考えている

例1) 3月の立川シティハーフマラソンでは、コミチャン 11c hにちなんで各レースの11位、111位、1111位に「マイテレビ賞」を贈り表彰式も実施

例2) デイリーニュースで市民リポーターカメラマンを募集、取材活動を共に行っている

●スマートテレビ「jeeもっと」を使って「新デイリーニュース」を視聴

（4,5分のニュース2本、短いニュース2本、防犯防災情報、後半に企画もの）

＜委員の意見＞

1.スマートテレビでアーカイブが見られるのは良い

2.番組尺が長くなったことで情報量も増えたが、紹介する情報がなくて困ることはないのか

3.シリーズで紹介する企画（コーナー）はあるのか

サークル訪問や子育て、高齢者などエリア五市を横断的に紹介できると良い

4.子どもを取りあげる企画があると良い

学校は難しい状況にあるかもしれないが、地域のクラブチームなどはPRしたいと思っているようなところもあるはずなので、アプローチしてみてもどうか

5.何か柱を立てると名物コーナーになるのではないか

6.放送にスピード感があるようになった

7.同じ取り組みをマイテレビとNHKで紹介したが、紹介の仕方が異なった

マイテレビの方が取り組みを好意的にとらえて紹介していたが、取材のコンセプトは地域に根差したテレビ局ということで「楽しく伝えること」なのか

8.散策企画の「歩け！加賀」がおもしろかったので、放送を続けて、もっといろいろな市を回ってほしい（これまでの放送は東大和市を紹介）

<委員の意見に対する当社の主な回答>

2.について

記者クラブからのリリース、各市の広報紙からの抜粋のほか、市民からの情報提供も増加傾向にあり、情報が足りなくて困っているということはない

3.について

現在、散策や農業をテーマにしたコーナーをスタートさせている
農業も観光やレジャーに力を入れはじめている

4.について

子どもの肖像権は取材において難しい問題であるが、調査し取材できるところを紹介していきたい

5.について

マイテレビではいなげやとゴミゼロ活動（清掃活動）を行っているが、企業の地域貢献活動が増えているので取り上げていきたいと考えている
また、地域の良いところを紹介する CM を公募するコンテストを今期には行う予定である
この取り組みにおいては五市の行政とタイアップし、入賞作品を市役所で放映するなどできればと考えている

7.について

ある取り組みについて問題点があればそのことを取り上げることはもちろんあるが、基本は「地域を元気にすること」を命題として取材活動を行っている

3. - (3) その他

<委員の意見>

1. (CM コンテスト実施について) 立川市では近隣の大学生に地域を取材してもらい地域の魅力を再発見しようという取り組みを行っているので、うまく連動できないか

<委員の意見に対する当社の主な回答>

1.について

デイリーニュースの市民リポーターとの連携もできればうれしい
市の取り組みとタイアップできるよう検討したい

●スマートテレビのデモンストレーション実施

<委員の意見>

1.操作が難しそうに見える、高齢者には取り扱いにくいのではないかと

<委員の意見に対する当社の主な回答>

1.について

リモコンに改善の余地があるという課題が出ているが、タブレット端末からもリモコン操作ができることもあり、高齢者の利用者も増えている

4.閉会の挨拶

＜坂村番組審議委員長より＞

番組審議委員はオンブズマンという立場で、各メンバーからより多くの意見を出してもらうことが必要だと思っている。新しくメンバーになった委員もいるので懇親会を開くなどして意見を出しやすい環境作りをと考えている。

以上